

どんど焼き

平成30年（2018）1月8日

小雨交じりの日、担当の日枝神社役員、自治会役員、子ども会役員の方々、児童・保護者の方々などがこの日を祝いました。

どんど焼き、道祖神のまつりについてはHP「寺田縄情報局」に『寺田縄の昔話』として掲載してあります。



寺田縄自治会長さん、日枝神社総代さんの挨拶で始まりました。



集められた正月飾り、縁起の良いだるまなどに火が入れられ、勢いよく燃え上がりました。

「正月飾りを燃やすことで歳神様を天に帰すおまつり」ともいわれます。



HPの『昔話』では、「道祖神様が身を燃やすことによって一つ目小僧の悪だくみを解いた」とあります。



どんど焼きの火でお餅やお団子を焼いて食べると、一年中、病気にかからず 元気でいられる。 又、書いたお習字用紙が高く燃え上がると、習字が上達する。燃えさしを玄関口に置くと泥棒除けになる。灰を水田や畑にまくと豊作になるなど、

どんど焼きに加わることで、無病息災・五穀豊穰をもたらす。ともいわれています。



火勢はますます強く、歳神様、道祖神様が寺田縄の地と人々をお守りいただくこと、を、お祈りいたしました。



沢山の元気をいただいたまつりはお開きです。